



## 今月の内容

- 02 まちの話題
- 04 **特集** 市立美術館特別展 平山郁夫展  
都城島津伝承館特別展 鉄砲伝来と薩摩筒
- 06 第13回ふれあいアンケート結果
- 10 入ってよかった自治公民館
- 12 都城市環境まつり
- 13 保育所（園）などの入所申し込み
- 14 子どもたちの良き先輩 ジュニア・リーダー
- 15 従業員の個人住民税は特別徴収で納入
- 16 人の風景
- 18 INFORMATION（市からのお知らせ）
- 26 行こうよ！ まるまる！／図書館だより
- 27 美術館情報／施設紹介／  
歴史探訪／伝承館だより
- 28 盆地生まれの元気レシピ！
- 29 国際交流員のひとりごと／わけもん通信／  
今月のお便り
- 30 みやこんじょ盛り上げ隊！／今月のプレゼント
- 31 NPO通信／安全・安心情報／  
番組紹介／現住人口／編集後記



### 敬意を表し、長寿を祝福

老人の日・老人週間を前に、市内の最高齢者と今年度100歳を迎える高齢者に敬意を表し、長寿を祝う世帯訪問が8月30日、市内各所で行われました。今年度、市内の100歳到達者は70人。池田市長が市内最高齢の長友キミエさん（107歳・小松原町）を訪問し、祝い状や花束などを贈呈しました。池田市長が「これからも元気で長生きしてください」と、祝いの言葉を掛けると、長友さんは訪問に驚き緊張しつつも、家族に囲まれうれしそうに祝福を受けていました。



### 竣工披露！ サブアリーナ武道場

9月1日、早水公園体育文化センターサブアリーナ武道場の竣工式を開催しました。市内外から約100人が参列。テープカットの後、都城地区柔道会による記念大会「形競技会」が武道場で行われました。池田市長は「屋内スポーツの拠点施設となるので、市民をはじめ多くの人に利用してもらいたい。また、災害時に防災活動の拠点としての機能も備える本施設が、市民に親しまれる施設となってほしい」とあいさつしました。サブアリーナ武道場は、10月1日から一般利用できます。

### まちかどインタビュー

#### 図書館来館者 50万人に到達！

新図書館は、小さな子どもと一緒に気軽に来ることができて居心地が良いので、週2回は家族で来ています。まさか来館者50万人目になるとは思わず、とても驚きました。遊ぶことも絵本を読むこともできる「こどものにわ」が、一番お気に入りの場所です。



鷹尾四丁目  
永峯さんご家族  
(涼太さん・瑞希さん・琥太郎くん)

### 今月の表紙

#### 豆力士の「取組」に 喝采！

五穀豊穡と、今年7歳を迎える男児の健やかな成長を祈る石山花相撲が8月26日、観音池公園で開催されました。「ヨイヤーサーヤ」と土俵入りした豆力士の力強い取組に、会場から声援が送られました。





## カツ（勝つ）カレーの エール

都工合格勝カレー会が8月16日、都城工業高校で行われました。同校3年生233人の就職・進学試験に向けて英気を養い、合格を勝ち取れるようにと同校PTAが企画。「勝つ」と「カツ」をかけた、手作りのカツカレーが振る舞われ、生徒らはおいしそうに頬張っていました。



## 日本の高い技術を 学びに来ました

モンゴル高専生4人が、8月6日から25日にかけて市内の企業2社でインターンシップに参加しました。モンゴル高専に教育支援を行う目的で都城高専が企画した本取り組み。モンゴル高専生は「日本の高い技術に触れ、とても勉強になった。また日本で勉強したい」と将来への熱い思いを語りました。



## 山之口に どンドン広がる笑顔

山之口どんどんまつりが9月1日、山之口運動公園で開催されました。山之口中学校吹奏楽による演奏でスタートした同祭り。地元小学生らが、勇壮な棒踊りや奴踊りなど郷土芸能を披露し、会場を盛り上げました。祭りの終盤では、約5千発の花火が山之口の夜空を鮮やかに彩っていました。



## 若者の育成に積極的な 企業を支援

若者の採用や育成に積極的な企業「ユースエール認定企業」に(株)都城化製が認定され、8月22日に認定書交付式が行われました。労働時間などの基準を満たした企業を、厚生労働大臣が認定する本制度。山下拓志宮崎労働局職業安定部長は「他企業にも積極的に取り組んでほしい」と話していました。



## 雅を楽しむ 重陽の節句 後の雛展

無病息災や長寿を願い人形を飾る「重陽の節句後の雛展」が9月8日から24日まで、旧後藤商家交流資料館で開催されました。茶道家栗山草風さん監修による帯と帯締めなどをひな人形に見立てた「創作びな」や、同館所蔵のひな人形など趣向を凝らした展示で華やかな館内となっていました。



## アイデアあふれる 作品が大集合

都北地区学校創意工夫工作展が9月10日から12日まで、ウエルネス交流プラザで開催されました。市内と三股町内の小・中学校生が夏休みに制作した476点を展示し、優れた作品を表彰。入選した谷口湊さん（祝吉小4年）は「工夫をしながら作るのが楽しかった。来年も挑戦したい」と話していました。